

書き損じハガキ募集の協力について（お願い）

6月に本園で開催した「スリランカの集い」の際にもユネスコ協会の副会長からお願いがありましたが、国連の専門機関である（UNESCO、国際連合教育科学文化機関）では、途上国への教育支援「世界寺子屋運動」を行っており、特に「書き損じハガキ」の募集活動に力を入れています。

62円の書き損じハガキは、57円の募金になります。書き損じハガキ1枚で、ネパールでは鉛筆7本、アフガニスタンではノート2冊になります。書き損じハガキ11枚で、途上国では子どもひと月、学校に通うこともできます。本園の子どもたちにもわかりやすい募集活動で、国際理解教育や福祉教育などを進める上でもよい機会となりますので、本園でもぜひ協力したいと考えています。

つきましては、書き損じハガキ等をお持ちの方は、下記のとおりぜひご協力をお願いします。

記

1 応募方法

- ① 来園の際に、玄関右の掲示板のユネスココーナーに設置している専用ボックスに書き損じハガキ等を入れてください。
できるだけお子さんの手で、専用ボックスに入れさせてください。
- ② お子さんを通して担任に渡してください。



2 取扱期間

書き損じハガキの募集は随時行いますが、今年度は2月13日(火)までの分とします。

3 募集対象

「書き損じハガキ」とは、宛名を間違えてしまったり、逆さまに印刷をしてしまったりして未投函の切手付きハガキのことです。年賀状だけではなく、官製ハガキも含まれます。使わないで余ってしまった年賀状も対象です。

また、未使用の切手（古い切手も可）・旧ハガキ（52円、50円、41円、40円等）・テレホンカード・図書カード・Quoカードなども対象になります。

～書き損じハガキで世界寺子屋運動にご協力を～
書き損じハガキ1枚が、ネパールでは鉛筆7本になります。



そして、子どもたちの笑顔にかわります。